

# 第58回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越支部 幹事会議事録

日時：2021年10月16日（土）10：00～10：40

会場：大手町サンケイプラザ 2階（201+2）

出席者：伊苅裕二（支部長）

《敬称略》

阿部七郎、安齋 均、小川崇之、緒方信彦、尾畑純栄、上妻 謙、小林欣夫、高橋 稔  
武安法之、田中信大、松村昭彦、矢嶋純二

森田由紀子（監事）

阿古潤哉（第57回会長）、足利貴志（監事・第58回会長）、菅野晃靖（第59回会長）

田島 修（コメディカル部会長）

名誉会員：小田弘隆、高山守正、道下一郎、山口 徹【以上23名】

## 議題：1）第58回地方会会長挨拶

会長 足利貴志先生（武蔵野赤十字病院）

現状では900～950名の参加申込みを頂戴している。コロナ感染者もここ最近急激に減少し、本日予定通り開催できていることを関係各方面に感謝する。

## 2）新運営委員ならびに現運営委員の異動報告

【報告】

- ①尾崎 俊介 板橋中央総合病院
- ②細川 雄亮 日本医科大学武蔵小杉病院
- ③七里 守 榊原記念病院
- ④目黒健太郎 北里大学医学部
- ⑤安倍 大輔 都立墨東病院
- ⑥岩塚 良太 亀田総合病院
- ⑦植島 大輔 亀田総合病院
- ⑧早川 直樹 国保旭中央病院
- ⑨櫛田 俊一 国保旭中央病院
- ⑩三軒 豪仁 博慈会記念総合病院
- ⑪塚田 俊一 上越総合病院
- ⑫中村 岩男 日野市立病院
- ⑬藤波 竜也 豊島病院
- ⑭樋口 甚彦 日立総合病院

この後行われる運営委員会にて出席を確認し正式に承認となる。

幹事の村松俊哉先生から多忙により辞任したい旨の連絡があり受理した。

運営委員については以下の9名の先生方が辞任となった。

石川士郎・悦喜 豊・太田吉実・大平晃司・小松孝昭・榊原雅義・高橋保裕

山崎雅夫・渡辺慎太郎

運営委員会連続欠席者については、今回は該当無し。また運営委員の在籍施設より運営委員数以上の演題発表を行うとの規定により3年分を遡って調査した結果は別紙のとおり。（会則第7条（4）-③並びに④に基づく）

このリストにある施設で来春までに発表が無ければ退出いただくこととなるが、今後は毎年調べて報告することとする。

## 3）第59回地方会（2022/5/7）について

【報告】

会長の菅野晃靖先生（横浜市立大学附属病院）より、地方会については通常の形式で開催できるように準備は始めているが、状況に応じて対応できるようにし年内にはいずれかを決めるようにしたいとの報告がなされた。

## 4）第60回地方会（2022秋）について

【報告】

会長の小川崇之先生（東京慈恵会医科大学）より、開催日程は2022年10月14日（金）・15日（土）とし、今回の地方会も参考にしながら準備を進めている旨の報告がなされた。

5) 第61回地方会(2023春)について **【承認】**  
伊苅裕二支部長より会長に藤田英雄先生(自治医科大学附属さいたま医療センター)を推薦したい旨の提案があり、諮ったところ異議なく承認された。

6) 第57回地方会(2021/5/8)会計等報告 **【報告】**  
地方会について会長の阿古潤哉先生より、予算に対して共催希望社の増による収入の増に対し、演題数の増による会場費の増と、ハイブリッド形式採用による人件費の増により収支はほぼ同額となった旨の報告がなされた。

7) 運営委員推薦について **【承認】**

- ①大野 正和 災害医療センター
- ②杉本 篤彦 相模原協同病院
- ③大西 隆行 川崎幸病院
- ④武藤 光範 菊名記念病院
- ⑤長坂 崇司 群馬大学医学部附属病院
- ⑥新谷 嘉章 上尾中央総合病院
- ⑦奥田 純 大森赤十字病院
- ⑧仲間 達也 東京ベイ・浦和市川医療センター
- ⑨村田 智行 高崎総合医療センター
- ⑩原 信博 イムス葛飾ハートセンター
- ⑪石橋 祐記 聖マリアンナ医科大学
- ⑫小林 宣明 日本医科大学千葉北総病院
- ⑬千葉 義郎 水戸済生会総合病院
- ⑭小山 幸平 杏林大学
- ⑮笠井 智司 東海大学医学部附属八王子病院
- ⑯河村 洋太 東海大学医学部附属八王子病院
- ⑰加藤 隆一 東大和病院
- ⑱新井 清仁 埼玉県済生会栗橋病院
- ⑲藤田 英雄 自治医科大学附属さいたま医療センター

以上の先生方が推薦され、諮ったところ異議なく承認された。

次回開催の運営委員会へ出席いただいて正式に就任となる。

8) コメディカル部会について **【報告】**

コロナの影響により部会の開催ができなかった。

9) 本部からの報告 **【報告】**

厚生労働省からのアンケート調査依頼について当学会からの回答率が高いことにより信頼性が高まり、それがさらに依頼を増やすことに繋がりお手を掛けているが、引き続き協力をお願いしたい。

保険の改定について2点の提案を行った。

CVIT 関連ジャーナルのインパクトファクターが高いので引き続きご協力をお願いしたい。

以上